

## 令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A1(6人)	教科等名	職業		
年間授業時数		35		使用教室	2-5教室		使用教科書	ひとりだちするための進路学習（日本教育研究出版）		
曜日・校時 担当教員		金曜日	2校時（9:15～10:05）		MT	前田 久美子	ST	蓮沼 淳子		
				MT			ST			
ね らい	(1)	就業時のルールやマナーについて理解する。								
	(2)	合図に従って作業を始めたり、終えたりすることができるようになる。								
	(3)	集中して作業に取り組むことができる。								
学期	単元名		指導月	指導時数	主な学習		ねらい	指導の工夫		
1 学 期	オリエンテーション① 挨拶 軽作業 ※通年で学習		4	3	・担当者とメンバーの確認 ・自己紹介 ・軽作業を行う		・1学期、1年間の流れを確認する。 ・自分の名前や特技を発表する。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。	・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。 ・軽作業の指示書や手順書を用意し、一人でできる環境を整える。		
	現場実習に向けて コミュニケーション学習		5 ・ 6	4	・実習先の確認 ・挨拶の仕方		・実習先の活動を知る。 ・言葉や動作で挨拶ができる。	・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習の確認 コミュニケーション学習		6	4	・実習帳の記入 ・挨拶、報告の仕方		・実習に目標を書いたり貼ったりする。 ・言葉や動作で挨拶ができる。	・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		6 ・ 7	3	・実習の振り返り ・できない時の伝え方		・実習帳の発表をする。 ・言葉や動作で報告ができる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・挨拶、報告の手本を示す。		
2 学 期	オリエンテーション② 挨拶と身だしなみ		9	3	・校内実習の確認 ・挨拶、報告に仕方		・校内実習の仕事を知る。 ・言葉や動作で挨拶、報告ができる。	・I C T機器を使用して、校内実習の映像を見る。 ・挨拶、報告の手本を示す。		
	校内実習の準備 現場実習に向けて		9 ・ 10	3	・実習帳の記入 ・目標の発表		・実習に目標を書いたり貼ったりする。 ・実習帳の発表をする。	・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		10 ・ 11	3	・実習の振り返り ・挨拶と報告の練習		・言葉や動作で発表できる。 ・挨拶と報告のO X クイズに答えられる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、2～3択のクイズを行う。		
	コミュニケーション学習		12	3	・挨拶と報告の練習 ・指示を聞く練習		・挨拶と報告のO X クイズに答えられる。 ・指示を聞いて行動できる。	・映像や写真を使って、2～3択のクイズを行う。 ・身近にあるもの名前を答えたり、操作したりする活動を行う。		
3 学 期	コミュニケーション学習		1	3	・マナーと身だしなみ ・指示を聞く練習		・マナーと身だしなみのO X クイズに答えられる。 ・指示を聞いて行動できる。	・映像や写真を使って、2～3択のクイズを行う。 ・身近にあるもの名前を答えたり、操作したりする活動を行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		2	3	・校内実習の振り返り ・挨拶と報告の練習		・言葉や動作で発表できる。 ・挨拶と報告のO X クイズに答えられる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、2～3択のクイズを行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		2 ・ 3	3	・現場実習の振り返り ・指示を聞く練習		・言葉や動作で発表できる。 ・指示を聞いて行動できる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・身近にあるもの名前を答えたり、操作したりする活動を行う。		

## 令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A2(8人)	教科等名	職業		
年間授業時数		35		使用教室	2-7教室			ひとりだちするための進路学習ーあしたへのステップー		
曜日・校時 担当教員		金曜日	2時間目 (9:40~10:30)		MT	宇田川良行	ST			
					MT		ST			
ね ら い	(1)	就業時のルールやマナーについて理解する。								
	(2)	合図に従って作業を始めたり、終えたりすることができるようになる。								
	(3)	集中して作業に取り組むことができる。								
学期	単元名		月	時数	主な学習内容	ねらい		手だて		
1 学 期	オリエンテーション① 自分を知る 軽作業 ※通年で学習する		4	3	・担当者とメンバーの確認 ・自己紹介 ・軽作業を行う	・1学期、1年間の流れを確認する。 ・自分の名前や特技を発表する。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。		・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする。 ・ＩＣＴ機器を使用する。 ・軽作業の指示書や手順書を用意し、一人でできる環境を整える。		
	現場実習に向けて コミュニケーション学習		5	2	・実習先の確認 ・挨拶の仕方	・実習先の活動を知る。 ・声や動作で挨拶をすることができる。		・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・ＩＣＴ機器を使用する。		
	現場実習の確認 コミュニケーション学習		6	7	・実習帳の記入 ・挨拶、報告の仕方	・実習に目標を書いたり貼ったりする。 ・声や動作で挨拶をすることができる。		・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・ＩＣＴ機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		7	2	・実習の振り返り ・できない時の伝え方	・実習帳の発表をする。 ・声や動作で報告をすることができる。		・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・あいさつ、報告の手本を示す。		
2 学 期	オリエンテーション② あいさつと身だしなみ		9	4	・校内実習の確認 ・挨拶、報告に仕方	・校内実習の仕事を知る。 ・声や動作で挨拶、報告をすることができる。		・ＩＣＴ機器を使用して、校内実習の映像を見る。 ・あいさつ、報告の手本を示す。		
	校内実習の準備 現場実習に向けて		10	3	・実習帳の記入 ・目標の発表	・実習の目標を書いたり貼ったりする。 ・実習帳の発表をする。		・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・ＩＣＴ機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		11	2	・実習の振り返り ・挨拶と報告の練習	・話や動作で発表をすることができる。 ・挨拶と報告のOXクイズに答えることができる。		・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。		
	コミュニケーション学習		12	3	・挨拶と報告の練習 ・指示を聞く練習	・挨拶と報告のOXクイズに答えることができる。 ・指示を聞いて行動することができる。		・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。 ・身边にあるもの名前を答えたたり、操作したりする活動を行う。		
3 学 期	コミュニケーション学習		1	3	・マナーと身だしなみ ・指示を聞く練習	・マナーと身だしなみのOXクイズに答えることができる。 ・指示を聞いて行動することができる。		・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。 ・身边にあるもの名前を答えたたり、操作したりする活動を行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		2	4	・校内実習の振り返り ・挨拶と報告の練習	・声や動作で発表をすることができる。 ・挨拶と報告のOXクイズに答えることができる。		・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		3	2	・現場実習の振り返り ・指示を聞く練習	・声や動作で発表をすることができる。 ・指示を聞いて行動することができる。		・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・身边にあるもの名前を答えたたり、操作したりする活動を行う。		

## 令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A3(8人)	教科等名	職業		
年間授業時数		35		使用教室	2 - 4 教室			使用教科書 ひとりだちするための進路学習（日本教育研究出版）		
曜日・校時 担当教員		金曜日	2時間目（9：40～10：30）	MT	奥山 涼夏	ST				
ね ら い	(1)	就業時のルールやマナーについて理解する。								
	(2)	合図に従って作業を始めたり、終えたりすることができるようになる。								
	(3)	集中して作業に取り組むことができる。								
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい	手だて		
1 学 期	オリエンテーション 自分を知る 軽作業 ※通年で学習する		4	3	・担当者とメンバーの確認 ・自己紹介 ・軽作業を行う		・一学期、一年間の流れを確認する。 ・自分の名前や特技を発表する。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。	・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする。 ・ＩＣＴ機器を使用する。 ・軽作業の指示書や手順書を用意し、一人でできる環境を整える。		
	現場実習に向けて コミュニケーション学習		5	2	・実習先の確認 ・挨拶の仕方		・実習先の活動を知る。 ・声や動作で挨拶をすることができる。	・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・ＩＣＴ機器を使用する。		
	現場実習の確認 コミュニケーション学習		6	7	・実習帳の記入 ・挨拶、報告の仕方		・実習に目標を書いたり貼つたりする。 ・声や動作で挨拶をすることができる。	・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・ＩＣＴ機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		7	2	・実習の振り返り ・できない時の伝え方		・実習帳の発表をする。 ・声や動作で報告をすることができる。	・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・あいさつ、報告の手本を示す。		
2 学 期	オリエンテーション あいさつと身だしなみ		9	4	・校内実習の確認 ・挨拶、報告に仕方		・校内実習の仕事を知る。 ・声や動作で挨拶、報告をすることができる。	・ＩＣＴ機器を使用して、校内実習の映像を見る。 ・あいさつ、報告の手本を示す。		
	校内実習の準備 現場実習に向けて		10	3	・実習帳の記入 ・目標の発表		・実習の目標を書いたり貼つたりする。 ・実習帳の発表をする。	・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・ＩＣＴ機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		11	2	・実習の振り返り ・挨拶と報告の練習		・言葉や動作で発表をすることができる。 ・挨拶と報告のOXクイズに答えることができる。	・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、二～三択のクイズを行う。		
	コミュニケーション学習		12	3	・挨拶と報告の練習 ・指示を聞く練習		・挨拶と報告のOXクイズに答えることができる。 ・指示を聞いて行動することができる。	・映像や写真を使って、二～三択のクイズを行う。 ・身近にあるもの名前を答えたたり、操作したりする活動を行う。		
3 学 期	コミュニケーション学習		1	3	・マナーと身だしなみ ・指示を聞く練習		・マナーと身だしなみのOXクイズに答えることができる。 ・指示を聞いて行動することができる。	・映像や写真を使って、二～三択のクイズを行う。 ・身近にあるもの名前を答えたたり、操作したりする活動を行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		2	4	・校内実習の振り返り ・挨拶と報告の練習		・声や動作で発表をすることができる。 ・挨拶と報告のOXクイズに答えることができる。	・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、二～三択のクイズを行う。		
	三年生の実習に向けて コミュニケーション学習		3	2	・現場実習の振り返り ・指示を聞く練習		・声や動作で発表をすることができる。 ・指示を聞いて行動することができる。	・ＩＣＴ機器を使用して、実習の発表をする。 ・身近にあるもの名前を答えたたり、操作したりする活動を行う。		

## 令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A4(8人)	教科等名	職業		
年間授業時数		35		使用教室	2 – 6 教室		使用教科書	ひとりだちするための進路学習（日本教育研究出版）		
曜日・校時 担当教員		金曜日	2校時 (9:15~10:05)		MT	船田 麻里	ST			
					MT		ST			
ね らい	(1)	就業時のルールやマナーについて理解する。								
	(2)	合図に従って作業を始めたり、終えたりすることができるようになる。								
	(3)	集中して作業に取り組むことができる。								
学期	単元名		指導月	指導時数	主な学習		ねらい	指導の工夫		
1 学期	オリエンテーション① 挨拶		4	3	・担当者とメンバーの確認 ・自己紹介		・1学期、1年間の流れを確認する。 ・自分の名前や特技を発表する。	・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習に向けて コミュニケーション学習		5	2	・実習先の確認 ・挨拶の仕方		・実習先の活動を知る。 ・言葉や動作で挨拶ができる。	・写真カードを利用する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習の確認 コミュニケーション学習		6	7	・実習帳の記入 ・挨拶、報告の仕方		・実習に目標を書いたり貼ったりする。 ・言葉や動作で挨拶ができる。	・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		7	2	・実習の振り返り ・できない時の伝え方		・実習帳の発表をする。 ・言葉や動作で報告ができる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・挨拶、報告の手本を示す。		
2 学期	オリエンテーション② 挨拶と身だしなみ		9	4	・校内実習の確認 ・挨拶、報告に仕方		・校内実習の仕事を知る。 ・言葉や動作で挨拶、報告ができる。	・I C T機器を使用して、校内実習の映像を見る。 ・挨拶、報告の手本を示す。		
	校内実習の準備 現場実習に向けて		10	3	・実習帳の記入 ・目標の発表		・実習に目標を書いたり貼ったりする。 ・実習帳の発表をする。	・書く・貼る等の活動を設定する。 ・教員の手本を模倣する。 ・個別に挨拶をする時間を設定する。 ・I C T機器を使用する。		
	現場実習のまとめ コミュニケーション学習		11	2	・実習の振り返り ・挨拶と報告の練習		・言葉や動作で発表できる。 ・挨拶と報告のO X クイズに答えられる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。		
	コミュニケーション学習		12	3	・挨拶と報告の練習 ・指示を聞く練習		・挨拶と報告のO X クイズに答えられる。 ・指示を聞いて行動できる。	・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。 ・身边にあるもの名前を答えたり、操作したりする活動を行う。		
3 学期	コミュニケーション学習		1	3	・マナーと身だしなみ ・指示を聞く練習		・マナーと身だしなみのO X クイズに答えられる。 ・指示を聞いて行動できる。	・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。 ・身边にあるもの名前を答えたり、操作したりする活動を行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		2	4	・校内実習の振り返り ・挨拶と報告の練習		・声や動作で発表できる。 ・挨拶と報告のO X クイズに答えられる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・映像や写真を使って、2~3択のクイズを行う。		
	3年生の実習に向けて コミュニケーション学習		3	2	・現場実習の振り返り ・指示を聞く練習		・言葉や動作で発表できる。 ・指示を聞いて行動できる。	・I C T機器を使用して、実習の発表をする。 ・身边にあるもの名前を答えたり、操作したりする活動を行う。		

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画										
学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	2年1組	教科等名	職業		
年間授業時数		63		使用教室	2-1教室		2-2教室	使用教科書		
曜日・校時 担当教員		木曜日	6時間目（14:10~15:00）	MT	熊坂 哲兵	ST				
		金曜日	2時間目（9:40~10:30）	MT	熊坂 哲兵	ST				
ね ら い	(1)	様々な業種や職種があることを知り、働くことの意義や勤労生活を考え、意識や意欲を高める。								
	(2)	社会人としての必要な知識や態度を身に付ける。								
	(3)	実習の事前事後学習を行い、就労に向けた準備を行う。								
学期		単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学 期	オリエンテーション		4	4	・面接形式での自己紹介 ・自己PRカードの作成 ・1学期現場実習の流れを知る。 ・軽作業を行う。	・自分のことを言葉に表して他者に伝える力を育成する。 ・自分の基礎的な情報（住所等）を文字で表す力を育成する。 ・実習先決定から実習までの具体的な流れを知る。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。	・面接形式で実践的に学べるようにする。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・自分の基礎情報が覚えられない場合は、メモ帳を利用する。 ・フォローチャート表を使う。 ・軽作業の指示書や手順書を準備する。			
	コミュニケーション学習 「あ・じ・み」		5	8	・模擬面接	・基礎的な面接事項に答え、実習面接に備える。	・模擬面接シートを活用する。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。			
	コミュニケーション学習 職場見学事前学習 「あ・じ・み」		6	4	・校内実習を行うための準備、清掃等を行う ・通勤練習の準備 ・現場実習目標決め ・現場実習の諸注意 ・実習後の反省をまとめる ・現場実習の成果と課題	・実習が始まる意識をもつ。 ・決められたルート、時間で実習先まで正確に通勤する。 ・課題を意識して目標を定め、発表する力を育成する。 ・想定される場面への対処法を知る。 ・現場実習の成果と課題を知る。	・毎日の成果と課題を整理する。 ・家庭と連携し、休日等に事前の通勤練習への協力をお願いする ・実習激励会を計画し、発表する場を設定する。 ・具体的な場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。 ・実習報告会を計画し、発表する場を設定する。			
	職場見学事後学習 「あ・じ・み」		7	5	・現場実習の様子の発表 ・現場実習で出てきた課題をもとに具体的な場面を設定しをロールプレイを行う。	・自分の実習を振り返るとともに、他の生徒の実習現場の様子を知る。	・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・フォローチャート表を使う。 ・前回実習との違いを意識する。 ・模擬面接シートを活用する。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。			
2 学 期	コミュニケーション学習 事務作業		9	8	・夏休み中の様子を発表する。 ・2学期現場実習の流れを知る ・模擬面接	・実習先決定から実習までの具体的な流れを知る。 ・実習面接に備えて、基礎的な面接事項に答える力を育成する。	・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・フォローチャート表を使う。 ・前回実習との違いを意識する。 ・模擬面接シートを活用する。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。			
	コミュニケーション学習 仕事を知る 事務作業		10	7	・校内実習を行うための準備、清掃等を行う ・現場実習目標決め ・現場実習の諸注意	・自分の課題を意識して目標を定め、発表する力を育成する。 ・現場実習の具体的な場面での対処法を知る。	・毎日の成果と課題を整理する。 ・実習激励会を計画し、発表する場を設定する。 ・具体的な場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。			
	校内実習事前学習		11	3	・現場実習の反省をまとめ ・現場実習の成果と課題を知る。	・現場実習の成果と課題を知る。	・実習の様子を撮影した写真等の視聴覚機材を活用する。 ・自分の課題だけでなく、他生徒の課題を知り、課題を共有できるようにする。			
	校内実習事前学習 将来の仕事を考える		12	6	・家庭での役割 ・公共施設の利用の仕方 ・情報化社会の暮らし	・家庭内での役割を知り、お手伝いの大切さを知る。 ・金融機関等の役割を知る。 ・生活上の注意すべきことをみんなで考え、トラブルに巻き込まれないようにする。	・「お手伝い」と「家事分担」の違いを明らかにする。 ・実際に公共施設で使用されているの申込書等を準備する。 ・トラブルの具体例を挙げ、個人情報保護の重要性を認識する。			
3 学 期	社会の仕組み 「あ・じ・み」		1	7	・身だしなみ ・挨拶、言葉遣い ・場に応じたマナー	・社会人における基礎知識、マナー、ルールを知る。	・実際の場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。 ・他の生徒の様子を観察し、お互いを評価する。			
	社会の仕組み ビジネスマナー		2	7	・身だしなみ ・挨拶、言葉遣い ・場に応じたマナー	・社会人における基礎知識、マナー、ルールを知る。	・実際の場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。 ・他の生徒の様子を観察し、お互いを評価する。			
	1年間のまとめ		3	4	・面接形式で進路選択の聞き取り ・3学年進路決定の流れ	・自分の意志を言葉に表して他者に伝える力を育成する。 ・今後の進路決定への流れを知る。	・面接形式で実践的に学べるようにする。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・フォローチャート表を準備する。			

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画										
学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	2年2組	教科等名	職業		
年間授業時数		63		使用教室	2-1教室		2-2教室	使用教科書		
曜日・校時 担当教員		木曜日	6時間目（14:10～15:00）	MT	熊坂 哲兵	ST				
		金曜日	2時間目（9:40～10:30）	MT	柴原 那実	ST				
ね ら い	(1)	様々な業種や職種があることを知り、働くことの意義や勤労生活を考え、意識や意欲を高める。								
	(2)	社会人としての必要な知識や態度を身に付ける。								
	(3)	実習の事前事後学習を行い、就労に向けた準備を行う。								
学期		単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて			
1 学 期	オリエンテーション		4	4	・面接形式での自己紹介 ・自己PRカードの作成 ・1学期現場実習の流れを知る。 ・軽作業を行う。	・自分のことを言葉に表して他者に伝える力を育成する。 ・自分の基礎的な情報（住所等）を文字で表す力を育成する。 ・実習先決定から実習までの具体的な流れを知る。 ・担当する軽作業を正確に行い、集中して取り組める。	・面接形式で実践的に学べるようにする。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・自分の基礎情報が覚えられない場合は、メモ帳を利用する。 ・フォローチャート表を使う。 ・軽作業の指示書や手順書を準備する。			
	コミュニケーション学習 「あ・じ・み」		5	8	・模擬面接	・基礎的な面接事項に答え、実習面接に備える。	・模擬面接シートを活用する。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。			
	コミュニケーション学習 職場見学事前学習 「あ・じ・み」		6	4	・校内実習を行うための準備、清掃等を行う ・通勤練習の準備 ・現場実習目標決め ・現場実習の諸注意 ・実習後の反省をまとめる ・現場実習の成果と課題	・実習が始まる意識をもつ。 ・決められたルート、時間で実習先まで正確に通勤する。 ・課題を意識して目標を定め、発表する力を育成する。 ・想定される場面への対処法を知る。 ・現場実習の成果と課題を知る。	・毎日の成果と課題を整理する。 ・家庭と連携し、休日等に事前の通勤練習への協力をお願いする。 ・実習激励会を計画し、発表する場を設定する。 ・具体的な場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。 ・実習報告会を計画し、発表する場を設定する。			
	職場見学事後学習 「あ・じ・み」		7	5	・現場実習の様子の発表 ・現場実習で出てきた課題をもとに具体的な場面を設定しをロールプレイを行う。	・自分の実習を振り返るとともに、他の生徒の実習現場の様子を知る。	・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・フォローチャート表を使う。 ・前回実習との違いを意識する。 ・模擬面接シートを活用する。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。			
2 学 期	コミュニケーション学習 事務作業		9	8	・夏休み中の様子を発表する。 ・2学期現場実習の流れを知る ・模擬面接	・実習先決定から実習までの具体的な流れを知る。 ・実習面接に備えて、基礎的な面接事項に答える力を育成する。	・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・フォローチャート表を使う。 ・前回実習との違いを意識する。 ・模擬面接シートを活用する。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。			
	コミュニケーション学習 仕事を知る 事務作業		10	7	・校内実習を行うための準備、清掃等を行う ・現場実習目標決め ・現場実習の諸注意	・自分の課題を意識して目標を定め、発表する力を育成する。 ・現場実習の具体的な場面での対処法を知る。	・毎日の成果と課題を整理する。 ・実習激励会を計画し、発表する場を設定する。 ・具体的な場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。			
	校内実習事前学習		11	3	・現場実習の反省をまとめ ・現場実習の成果と課題を知る。	・現場実習の成果と課題を知る。	・実習の様子を撮影した写真等の視聴覚機材を活用する。 ・自分の課題だけでなく、他生徒の課題を知り、課題を共有できるようにする。			
	校内実習事前学習 将来の仕事を考える		12	6	・家庭での役割 ・公共施設の利用の仕方 ・情報化社会の暮らし	・家庭内での役割を知り、お手伝いの大切さを知る。 ・金融機関等の役割を知る。 ・生活上の注意すべきことをみんなで考え、トラブルに巻き込まれないようにする。	・「お手伝い」と「家事分担」の違いを明らかにする。 ・実際に公共施設で使用されているの申込書等を準備する。 ・トラブルの具体例を挙げ、個人情報保護の重要性を認識する。			
3 学 期	社会の仕組み 「あ・じ・み」		1	7	・身だしなみ ・挨拶、言葉遣い ・場に応じたマナー	・社会人における基礎知識、マナー、ルールを知る。	・実際の場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。 ・他の生徒の様子を観察し、お互いを評価する。			
	社会の仕組み ビジネスマナー		2	7	・身だしなみ ・挨拶、言葉遣い ・場に応じたマナー	・社会人における基礎知識、マナー、ルールを知る。	・実際の場面を設定し、ロールプレイを取り入れる。 ・他の生徒の様子を観察し、お互いを評価する。			
	1年間のまとめ		3	4	・面接形式で進路選択の聞き取り ・3学年進路決定の流れ	・自分の意志を言葉に表して他者に伝える力を育成する。 ・今後の進路決定への流れを知る。	・面接形式で実践的に学べるようにする。 ・自分だけでなく、他者の様子も意識できるようにする。 ・フォローチャート表を準備する。			